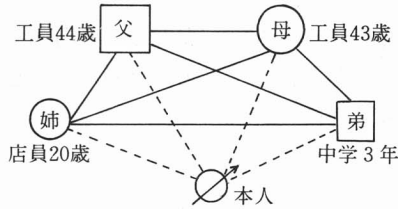


● 家族構成ならびに家族システム・力動



● 両親の性格と養育態度、ならびに姉弟の性格

・ 父親

口数は少なく温和であるが自己中心的なところがある。職場での人間関係をうまく持てない。特に、年下の者との関係が良くない。また、職場の人間関係のトラブルから転職を3回した。

家庭では、独断的で気げんの悪い時は子どもにやつあたりをする。本人との接触は極めて少ない。

・ 母親

感情的に豊かさが見られず対人関係に淡泊である。子どもの問題は学校の責任と考えている。また、母親として、子どもの悩みに心を痛めたり、悩んだりする様子はあまり見られない。

・ 姉

対外的には温和であるが、家庭ではわがままで、本人に対して暴言や暴力をふるうことがある。高校3年時に一時、不登校をした。高校卒業後、しばらくの間、職が定まらず家でブラブラしていた。また、髪いじりのくせがある。

・ 弟

おとなしい性格である。姉達より学業成績が良い。

本人を馬鹿にしている。また、貧乏ゆすりのくせがある。

6. 診 断

多次元診断マトリックスを基に、次のように考えられる。

温かみがなく、まとまりの弱い家族関係を背景に転校や母親の勤め始めで、より心のよりどころがなくなって、幼児期から続いた指しゃぶり、爪かみのくせが抜毛へ変化したものと考えられる。

多次元診断マトリックス

	生物的次元	心理的次元	(現象)	社会的次元	実存的次元
幼 児 期		素直	おしゃぶり指しゃぶり 指しゃぶり 一人遊び 手足のつめかみ	望まぬ養育態度 父…拒否放任 母…拒否放任 温みのない家庭 結びの弱く家族関係 弟の誕生 叔母に遊ばせられる	
小 学 校	入眠困難 頭痛、腹痛	父親の顔色をうかがう 家庭での存在感なし 登校に対する不安	手足のつめかみ 抜毛 不登校気味	転校 母が勤め始める 友人からのからかい	
中 学 校	色弱であることを知った 入眠困難	家庭での存在感なし 姉弟に対する不満 進路に対する不安	抜毛 手のつめかみ 不登校気味	姉の不登校 姉中心の家庭生活	父親が進学校を決定 希望校の変更
高 等 学 校	入眠困難 頭痛、腹痛	父母、姉弟に対する不満 学校生活での不満不安 抜毛に対する不安	抜毛 手のつめかみ 不登校気味	中学の同じクラスから 同校への進学者なし 織友からのからかわれ	第二希望校への進学